

戸建住宅Renovest

# テレビドアホンへの取り替え上のご注意

下記注意事項をよくお読みのうえ、機器の取り替えを行なってください。

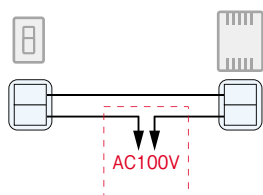
### 配線上の注意事項

- 配線ケーブルはポリエチレン絶縁ビニール被覆のケーブルを使用すること(日本電線工業会規格(JCS4396)の適合品)。同軸ケーブル、2PrカッドVうち線、3芯など奇数のケーブルは使用不可。
- インターホン系のケーブルと電気錠系のケーブルは別ケーブルとし、それぞれ10cm以上離して配線すること。(玄関子機からの呼出ができなくなる。)
- 配線ケーブルは強電線(AC100V、200V)とは30cm以上離して配線すること。ノイズや誤動作の発生の原因となることがある。既設の配線を利用する場合は、その線の種類によっては正常に動作しないことがある。そのときは配線の入れ替えが必要となる。
- 既設の配線が劣化している場合は、機器取り替え後、正常に動作しなくなる恐れがある。そのときは配線の入れ替えが必要となる。



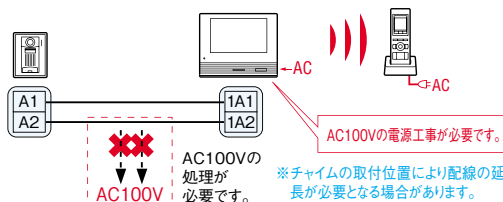
## 既設機器

### ■チャイム(AC100V式)の場合

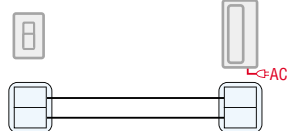


## テレビドアホン

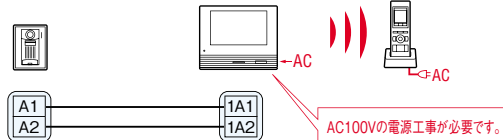
### おすすめ ROCOタッチ7



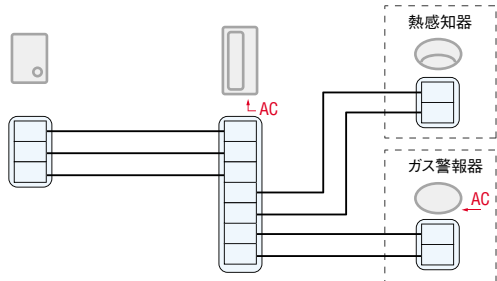
### ■チャイム・インターホンの場合



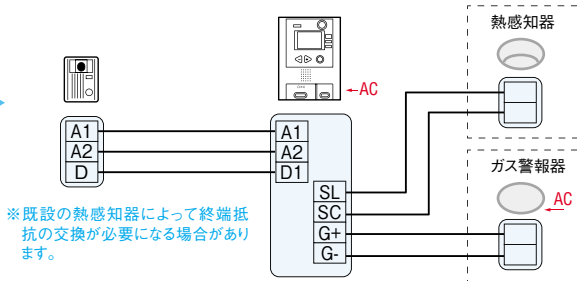
### おすすめ ROCOタッチ7



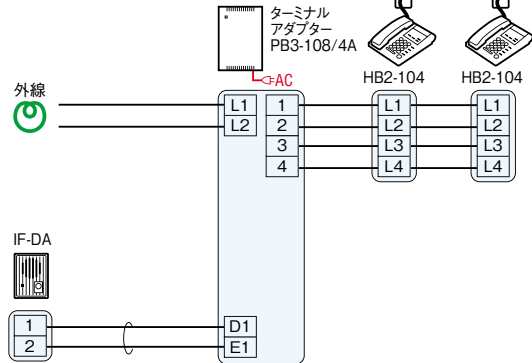
### ■熱感知器、ガス警報器が連動している場合



### おすすめ QH録画2・2

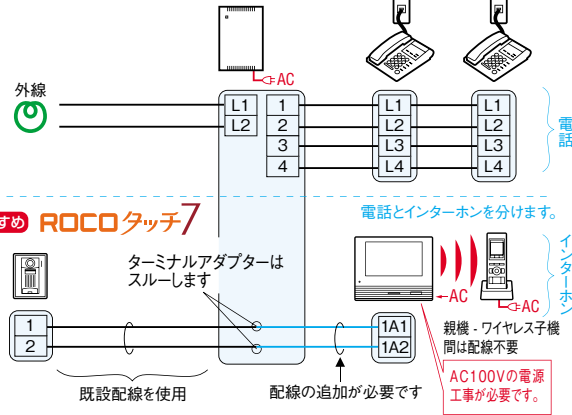


### ■ホームテレホン(HB2-104)の場合



ホームテレホンのドアホン機能は使用できなくなります。

### おすすめ ROCOタッチ7



### ■オートロック、管理室、非常通報盤などつながっている集合マンション等



- 戸建住宅用テレビドアホンへの取り替えはできません。システム全体の取り替えが必要です。

→P.312 参照

詳しくは弊社担当者までご相談ください。